

年に7回、市民しんぶん(区版)に挟み込んで配布しています!

京都 市会だより

京都市会 検索

Facebook follow me!

京都市会YouTubeチャンネル

発行/京都市会 ● 編集/京都市会事務局 ● 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ● TEL. 075 (222) 3697 FAX. 075 (222) 3713 京都市印刷物 第066002号



令和5年度 補正予算等を可決!

国の経済対策等を踏まえた市民生活の更なる向上や後年度の事業推進のための基金積立等に係る総額187億6,900万円の補正予算を可決しました。主な事業と議論の一部をご紹介します。

3月市会前半の報告

高等学校DX加速化推進事業 (DXハイスクール)

議論の一部

- ・京都経済を支える人材育成に係る本事業は重要である。
- ・他都市の先進的な取組を共有し、本市独自の取組として発展させるべき。

こども誰でも通園制度(仮称)の本格実施を見据えた試行的事業

議論の一部

- ・預かる子どもの健康状態等の個人情報施設が把握することが重要。
- ・令和8年度の本格実施に向けて試行実施で得られた情報を国と共有することが必要。
- ・安易でスポット的な保育ではなく現在の一時預かり事業を充実させるべき。

京都市くらし応援給付金 (定額減税の恩恵を十分に受けられない方、新たに住民税非課税世帯等になる世帯への給付)

議論の一部

- ・給付対象者自身が認識できるように対象範囲を明確化するほか、通知等を工夫して周知する必要がある。

農業高温対策支援事業

議論の一部

- ・年々加速する気温上昇を見据え長期的な視点で高温対策に取り組むことが必要。
- ・温度を下げる対策ではなく暑さに強い品種への改良を支援対象とすべきでは。

中央市場施設再整備事業(第一市場)

議論の一部

- ・市域全体の発展に資するよう、余剰地の活用を行う必要がある。
- ・整備による効果をしっかりとアピールし、事業者負担を増やさず働きやすい環境づくりや取引量及び新規参入事業者の増加につなげることが必要。

令和5年度一般会計 補正予算に対する付帯決議

…可決した議案に付ける、市会から市長への意見や要望
障害者相談支援事業における消費税額の補填は、国や本市の認識不足が原因であり、受託法人に過失はないため、本事業において受託法人に新たな負担が掛からないよう、誠心誠意取り組むこと。

また、同様の事案が発生している14の政令指定都市で連携することはもちろん、その他の6市とも協力し、政令指定都市全体で解決に取り組むこと。

※障害者相談支援事業については、消費税等の非課税事業に該当するものとして、委託により実施しているが、令和5年10月に当該事業は課税対象事業である旨の事務連絡が国から発出された。それに伴い、過去に遡って委託法人が追納する消費税等について、本市が補填を行うもの。

令和6年度予算(第一次編成)は、昨年度に続く収支均衡予算

2月25日に松井新市長が就任したため、円滑な市政運営となるよう、義務的な事業や継続事業、年度当初から実行が必要な新規・充実事業は、令和6年度予算(第一次編成)として計上されました。今後、市長公約に盛り込まれた政策的な事業は、「第二次編成」予算案として5月市会に提案される予定です。

令和6年度予算(第一次編成)などを審議した3月市会後半の結果については、次号(5月15日発行)で紹介します。

3月7日、8日の本会議で17名の議員が代表質疑を行いました!

代表質疑とは?

本会議において、議員が各会派を代表して、市長等に対し、提出された翌年度の当初予算議案を中心に質疑を行うものです。



主な代表質疑を2・3面で紹介します!